

【重要なお知らせ】護摩祈禱参加者の方へ

新型コロナウイルス感染症対策について国の方針の変更を受けまして

令和5年3月18日より護摩祈禱の参拝方法が変わります

午後1時頃のアナウンスの後ご自身でお席をお取りいただく形となります。

早めに来ていただいていたの整列等をご遠慮ください。

- ・整理券の配布ならびにスクリーンで参拝していただくお部屋は廃止とさせていただきます。
- ・個人のご祈禱、法要等でお席を使う場合がありますので13時より前にお席をお取りいただくことはできません。万が一、時間前にお荷物等置かれての席取りを見つけた場合は当山で撤去させていただきます、そのお席は無効となります。
- ・座席数に限りがあるため堂内のお席は入堂制限がかかる場合があります。
- ・護摩札申込みの方は前方の専用申込者席がございます。
- ・当山ではマスク着用に引き続きご協力お願いいたしております。
- ・薄着の方や露出の多い服、寺院参拝にそぐわないと思われる服装でご来寺の方は浄衣を羽織っていただく場合があります。
- ・お正月、四万六千日期間などは参拝方法が異なりますのでご注意ください。

年間を通じて電話、FAX等でお席のご予約はいたしておりません。

お問い合わせいただいてもご対応出来かねます。

通常護摩行のご案内

護摩（ゴマ）とは、サンスクリット語の homa（ホーマ 火祭祀法の意）の音写で、正式には護摩供養法と言ひ、古代インドで仏教が興る以前から伝わる呪法です。

供物を焼いた火炎・煙を天上界に捧げて、神々に人々の願望を叶えてもらうという信仰に基づき、後に密教（秘密仏教 日本では主に真言宗・天台宗）がこれを取り入れ日本にも伝わりました。

ただ願望を叶えるだけでなく、仏の智慧の火によって自他の煩悩を焼き尽くし、円満な悟りを体現することを目的としてゴマ供を修行します。

ですから、ゴマを焚くことは、仏様の分身であるゴマ札を修して、仏様と自信が一体となってこの世の苦難を乗り越えて行こうとするものです。

御希望の方は、諸事項参照の上、お申し込み下さい。

至心合掌

☆毎月8の日（8日・18日・28日）午後2時より
開催致します。

☆参加は自由、参加費は無料です。

■通常ゴマ札の申し込み方法

通常ゴマ札申込書にご記入の上、お申し込みください。

☆御持参 「本堂寺務所」にて受付中 午前9時～午後5時

☆現金書留 〒232-0067 横浜市南区弘明寺町 267 番地

「弘明寺観音」宛

☆F A X 045-721-4132

※お護摩当日はトラブル防止の為 FAX での受付はいたしていません。

最下部にある「FAX 申込みの注意」を確認の上、お申し込み下さい。

【諸注意事項】

※電話・郵便振替でのお申し込みはできません。

※当日の受付は大変混雑致しますので、できるだけ事前にお申し込み下さい。

※当日お申し込みの方は、お札書きが間に合わなくなる場合がありますので、祈祷開始時間の40分以上前には受付を済ませて下さい。

開始時間の20分前に受付を締め切ります。

※ご希望の方には、お札を郵送致します。(郵送手数料有)

■ゴマ札の種類

※郵送手数料は、お札郵送希望の場合です。



普通ゴマ札
約 33cm
3,000 円
(送料 400 円)



大ゴマ札
約 36cm
5,000 円
(送料 500 円)



特大ゴマ札
約 40cm
10,000 円
(送料 600 円)



特別ゴマ札
約 46cm
20,000 円
(送料 700 円)



特別加持ゴマ札
約 51cm
30,000 円
(送料 800 円)

※添えゴマ木 (炎に投ずる木) 1本 500円

病氣平癒や合格祈願など大切な祈願や長期に渡るお祈願には、ゴマ札の他に添えゴマ木をおすすめします。詳細は「添えゴマ木祈願」をご覧ください。

★祈願書式例

※祈願は1札に2通り書くことができます。
※先祖供養は1祈願のみ5,000円からのお札になります。

◆家庭に関するお願い事

家内安全 家内円満 家運隆昌 夫婦円満 鎮宅吉祥

◆お子様に関するお願い事

子宝祈願 安産祈願 愛児息災

◆身体・病気に関するお願い事

無病息災 病氣平癒 難病克服 身体健全 怪我平癒 疫病退散
息災延命 心身安楽 無事息災 手術成功祈願

◆仕事に関するお願い事

商売繁昌 事業繁栄 社運隆昌 社内安全 就職祈願 業績向上
工事安全 仕事運向上

◆芸事・学業に関するお願い事

芸事上達 学業成就 学力増進 合格祈願 目標達成

◆災難・運氣に関するお願い事

厄除祈願 開運招福 交通安全 方災消除 災難消除 必勝祈願
転禍為福 金銭富貴 火難盗難除 八方除祈願

◆ご縁・対人関係に対するお願い事

縁結祈願 良縁成就 対人良好

◆その他・御札参りに関するお願い事

大願成就 心願成就 如意円満 報恩謝徳

※この他にも多数ございます。

【各種お問い合わせ先】

弘明寺観音

〒232-0067 横浜市南区弘明寺町 267 番地

TEL：045-711-1231（午前8時～午後5時） FAX：045-721-4132

令和 年 初ゴマ・節分・四万・通常・祈禱申込み書

お寺記入用 月 日受付 ゴマ祈禱時間 時

①申込代表者の氏名及び電話番号 ※必須

電話番号（市外より） - -

代表者名

FAX 番号 - -

右側よりご記入下さい。お名前は1札1名です。人数の多い場合は別紙を付け足してお願いします。

| お札の金額 | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------------|------|----|----------|------|----|----------|------|----|----------|------|----|----------|------|----|------------------------------|
| No5 | | | No.4 | | | No.3 | | | No.2 | | | No.1 | | | |
| 円 | | | 円 | | | 円 | | | 円 | | | 円 | | | 札 |
| 〒 | | | 〒 | | | 〒 | | | 〒 | | | 〒 | | | 祈願 |
| 下記のお札の扱いの項目に○をつけてください | | | | | | | | | | | | | | | |
| 郵送・来寺・預り | | | 郵送・来寺・預り | | | 郵送・来寺・預り | | | 郵送・来寺・預り | | | 郵送・来寺・預り | | | 扱 |
| 名前 | フリガナ | 住所 | 名前 | フリガナ | 住所 | 名前 | フリガナ | 住所 | 名前 | フリガナ | 住所 | 名前 | フリガナ | 住所 | ※来寺・預りの方は、初めに記入した方の住所のみ記入下さい |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | ☎ |
| 札 | 封筒 | | 札 | 封筒 | | 札 | 封筒 | | 札 | 封筒 | | 札 | 封筒 | | 用お寺 |

●FAX、書留、電話での席の予約はできません

FAX 申込みの注意

- ・ 祈祷日の日時指定はできません
- ・ お護摩当日は、トラブル防止の為 FAX での受付はいたしておりません。
8 のつく日に FAX を送信されましても**無効**となります。ご注意ください。
例) 8/8 祈祷の場合、7/29~8/7 が受付期間となります。
尚、FAX の受信日時より判断させていただきます。あらかじめご了承ください。
- ・ お申し込みが完了しますと FAX にて受付証が届きます。
お支払いの際にご持参ください。
FAX がない場合はハガキにて受付証をお送りいたします。
その場合は日数がかかるため、早めのお申し込みをお願いいたします。
※万が一、届かない場合はお電話にてご確認ください。
- ・ 護摩札の郵送をご希望される際は現金書留にてお申し込みください。

※お席のご予約ではありません。いかなる場合にもお電話、FAX での席取りはいたしておりません。
当日に入場制限がかかる場合があります。

※お正月期間（1/1~2/3）や四万六千日（7/8~7/10）などの行事期間はシステムが異なります。

ご不明点はお電話にてお問い合わせください。